

第2回 牛堀中学校・潮来第一中学校統合準備委員会会議録

1. 委員長あいさつ

2. 課題整理について（事務局説明）

項目	内容
学校名称	潮来市立潮来第一中学校
校歌	既存の潮来第一中学校の校歌とする
校章	既存の潮来第一中学校の校章とする
校旗	既存の潮来第一中学校の校旗とする
校舎（教室）について	普通教室、特別支援教室、特別教室について、統合後も足りる状況であるため、改修等の必要はありません。
屋外運動場について	既存の屋外運動場で十分であり、整備の必要はありません。（屋外運動場敷地面積16,663㎡）
屋内運動場について	既存の屋内運動場（付帯施設含）で十分であり、整備の必要はありません。（屋内運動場敷地面積2,296㎡）
駐輪場について	駐輪場使用可能台数224台のため、整備の必要はありません。
校内W i - F i について	普通教室、特別支援教室、特別教室、屋内運動場については整備済。学校と調整しながら必要とされる場所に随時整備する。
駐車場について	通常時の駐車スペースについては、教職員、来校者であり不足は生じない。行事開催時の駐車場の対応を検討する必要がある。 また、スクールバスの停留所整備を検討する。 保護者送迎に関しても検討する必要がある。
制服について	制服はこれまで潮来第一中学校・牛堀中学校で着用していた制服を着用可能とし、期限は定めないこととする。新入生については、潮来第一中学校の制服を着用することとする。ただし、兄弟姉妹等の制服を着用する場合はこの限りではない。
体操服について	体操服はこれまで潮来第一中学校・牛堀中学校で着用していた制服を着用可能とし、期限は定めないこととする。新入生については、潮来第一中学校の体操服を着用することとする。ただし、兄弟姉妹等の体操服を着用する場合はこの限りではない。 ※統合時に牛堀中学校に在籍している生徒については、市より体操服一式を支給するものとする。（潮来市立小中学校統合に係る学用品等支給要綱による）

項目	内容	
学校部活動	令和6年度の状況（令和6年5月10日時点）	
	潮来第一中学校	牛堀中学校
	サッカー（17）	サッカー（12）
	男テニス（9）	***
	女テニス（13）	***
	***	男バスケ（9）
	女バスケ（13）	女バスケ（13）
	バレー（12）	バレー（14）
	卓球（20）	卓球（19）
	剣道（10）	剣道（11）
	ボート（13）	***
	吹奏楽（21）	吹奏楽（11）
	※（ ）は中学校1～3年の人数	
該当する生徒に部活動の意向調査等を行うとともに、令和8年度からの休日部活動地域移行の状況も確認しながら、学校で必要な部活動について検討させていただく。		
P T A	今後、P T A・後援会部会で調整する。	
教育後援会	今後、P T A・後援会部会で調整する。	
コミュニティスクール	令和6年度に各校で整備されるコミュニティスクールについては、地域で学校を支える関わりとなるため、学校の環境整備や地域クラブ活動(休日部活動地域移行) などへの関連が想定されます。	

検討内容

A委員：大きさを文字で言われても理解しにくいと思います。野球場・サッカー場などはあるのでしょうか。また、屋内施設に関してもどういう運動施設を設置しているのか教えてください。最後に、校章・校旗については将来の一体化計画があるから仕方がないとは考えています。牛堀の文字が入った今の牛堀中学校の校歌などには、思いがあることだけ忘れないでほしいです。

事務局：潮来第一中学校のグラウンドに関しては、野球場とサッカー場はわかれておりません。同じグラウンドの中に兼ねて設置してあります。テニスコートについては、校舎裏及び、津知小学校の隣にもテニスコートがございます。また、体育館についてですが潮来市内の体育館はおおむねどこも同じ大きさとなっております。潮来第二中学校だけ、体育館と武道館が別棟で建設されています。

校歌については、潮来小学校・津知小学校の統合に関しては、津知小学校の校歌も皆さんにとって大切なものですから、潮来小学校に引き継いで見えるところに展示するとして部会で話が進んでおります。

A委員：5ページのスクールバスなどは一校化との調整が必要とはどういうことか教えてください。内々で潮来第一中学校に校地が決まっているのでしょうか。

事務局：今回の統合では必要なくとも、一校化の校地が決まった時に必要になってくる可能性もあるため記載しました。一校化の校地が潮来第一中学校で決定したわけではありません。

B委員：統合時に男子バスケ部は活動できますか。潮来第一中学校に統合になった時に部活がなくなってしまうのはかわいそうだと思います。その場合は作っていただけるのでしょうか。

事務局：部活動についてはやりたい部活動をやっていただきたいという希望はございます。専門部会などで学校との意向を確認しながら進めていきたいと考えています。各生徒に部活動の意向調査なども行って丁寧に聞きながら進めていきたいと考えております。教育委員会の中では残していきたいと考えています。

B委員：津知小学校横のテニスコートは遠いのでしょうか。また、帰宅時はテニスコートにバスが迎えに来てくれるのでしょうか。

事務局：徒歩で行ける距離であり遠くはありません。帰りのバスに関しては、子供たちに中学校へ戻って乗車してもらいます。ルートとしては潮来第一中学校の裏門から出て、架道橋を渡った先にあります。

B委員：部活動の時間も短くて暗い時間帯に歩かせるのは怖いです。防犯灯などは設置されているのでしょうか。

事務局：設置してあります。実際に使うことが多くなればさらなる対策を行っていききたいと考えております。

委員長：特定の部活をなくさないでほしいという声が多ければ存続すると考えてよろしいのでしょうか。先生に聞きたいです。

A先生：教育委員会としては、すべて残すつもりだとおっしゃっていましたが、卓球については、潮来第一中学校は男子卓球部、牛堀中学校は女子卓球部であり、もう少し部活の数は増えると考えています。令和8年度の教職員標準配当数は15名になりますが、現在、複数顧問制が推奨されており、15名で11種類の部活動を見るのは人数的に難しいと考えております。その時の入部者数を見て、人がいないのでやむを得ず廃部の判断することも考えていたほうが良いと思います。

委員長：「統合だから」という問題ではないということですか。

A先生：はい。地域移行を行い、地域で見ていただけるので存続ということは考えられます。単純に今のままで学校でというのは厳しいと考えています。

A委員：剣道部は統合後、合計 21 名となりますが、生徒何人あたりに顧問の先生をつけないといけないなどの基準はありますか。

A先生：複数顧問制で 1 つの部活に 2 人の先生がついています。人数当たりの基準はありませんが、人数が多すぎれば追加することも考えてはいます。また、教育委員会からいただいた部員数の一覧表は 3 年生を含めた数であり、現状は 1.2 人休んでしまうと試合ができない状態のところもあります。

B先生：現状、潮来第一中学校は先日行われた新人戦で約 3 つの部活動が合同チームとして参加しました。その中でもバレー部は途中でけが人が発生し人数が足りず棄権となりました。

委員長：合同は 2 校だけでなく 3 校が 1 つになることもあり得るのでしょうか。

A先生：あり得えます。

委員長：その場合は各校の顧問の先生が全員出てくるのでしょうか。

A先生：はい。まだ地域移行もされていない状態で、部活動指導員などの制度もありますが人数に限りがあります。部活動指導員を多く設置できれば先生の手も離れて、活動できればいいのではないかと思います。

委員長：部活動存続は地域移行の問題がありますが、統合を進めるにあたって部活動だけでも先行して地域移行してほしいと感じます。

事務局：練習などでも合同部活動は始まっています。今から取り組みを始めているという認識でお願いいたします。また、部活動指導員はボート部に一名、牛堀中学校の吹奏楽部に 1 名の合計 2 名が登録されています。

委員長：地域移行と並行して部活動を存続していただきますようお願いいたします。

B委員：来年度牛堀中学校に入学の子が牛堀中学校にはないが潮来第一中学校にはある部活に 1 年生から入部することは可能でしょうか。

事務局：地域のスポーツクラブチームにどこの中学校でも入れる状況を作っていきたいと考えています。

C先生：令和 7 年度牛堀中学校入学の子は、牛堀中学校の生徒である 1 年間はテニス部には入れないが、その翌年に潮来第一中学校と統合した時にはテニス部に入部できるという説明でよろしいでしょうか。

事務局：今の段階ではそういう説明になると思います。

C委員：大人の都合で子供が振り回されているように感じます。

事務局：なるべく早く地域移行を進めていきます。

委員長：部活動に関しては、地域移行が進まない限り難しいと感じます。しかし 2 校 1 校化の時には部活動に不公平が出ないようにしていただきたいと思います。

D委員：牛堀中学校の子が潮来第一中学校にしかない部活動に入れない理由は何かあるのでしょうか。管理上の責任でしょうか。

事務局：顧問の先生がいないためです。地域移行の話も進めていくところでもありますので、検討していきたいと考えています。

3. (2) アンケート調査について

スクールバス調査結果について（事務局説明）

※別紙1をご参照ください。

中学校統合アンケート調査結果について（事務局説明）

※別紙2をご参照ください。

検討内容

A委員：スクールバスの調査結果のバス停別利用者数について、「登校のみ」「下校のみ」があるが、上段の「登下校で利用」の内数ということでしょうか。

事務局：内数ではありません。「スクールバスの利用に関する調査」の間6にて利用状況について、「登下校で利用」「登校で利用」「下校で利用」の3択でご回答いただいております。ここでの回答をバス停別に分けたものがバス停別利用者数の表になります。

3. 潮来第一中学校「学校見学会」について（事務局説明）

令和6年10月19日（土）に潮来第一中学校「学校見学会」を実施しました。

当日は天気も良く、部活動についても、サッカー部、バレー部、吹奏楽部が練習や練習試合をしていました。

事前申し込みでは、保護者17名、児童生徒23名でしたが、当日は、保護者8名、児童生徒10名の18名にご参加いただきました。

はじめに、学校教育課長の吉川よりごあいさつさせていただき、日程や趣旨・概要について説明させていただいてから、学校見学会を実施しました。

特別教室や普通教室、屋内体育館・武道場、グラウンド、テニスコート、駐車場など、潮来第一中学校の内部をすべて見ていただきました。

現在は、空き教室となっている普通教室の状況や生徒会室や相談室などについてもご覧いただきました。

見学終了後には、アトリウムで質疑応答の時間を設けさせていただきましたが質問がなかったため、「制服やジャージ」「スクールバス」などについて事務局より説明させていただきました。

検討事項

A委員：子供の部活動のため、見学できませんでした。また開催してほしいと思います。

事務局：そういった声が大きければ再度開催する予定です。

B委員：何回か開催していただけたら嬉しいと思います。

2. (4) その他

A先生：専門部会はいつ開催になるのでしょうか。また、開催の招集は誰が行ってくれるのでしょうか。

事務局：日程は細かく決めていませんが、各専門部会を今年中に開催を予定しております。

A委員：最後に確認したいのですが、スクールバスは無料でしょうか。

事務局：無料ではありません。今スクールバスを使っているところは月額1,000円いただいております。

A委員：子供1人当たり1,000円でしょうか、1家族1,000円でしょうか。

事務局：子供1人当たり月額1,000円になります。

A委員：子供が2人いれば月額2,000円ということでしょうか。

事務局：はい。これは要綱に定めているため、どの地区でも同じになります。

委員長：これは日数を考えると格安になります。ただし、今までかからなかった金額であると思うところもあります。

C委員：今現在、牛堀中学校に通っている子たちはスクールバスを使用していないという認識でよろしいでしょうか。

事務局：はい。

C委員：現在バス停を3km程度のところに設置していますが、バス停より遠いところに家があっても自転車で通うことは可能なのでしょうか。

事務局：ご家庭の考え方で構いません。

委員長：そのほかございますか。特にないようなのでこれで終了とさせていただきます。ありがとうございました。